

Soccer News Shiga

サッカーニュース し が

[発行] (社)滋賀県サッカー協会
 [責任者] 専務理事 奥村 弘
 〒524-0212 滋賀県守山市服部町2439
 ビッグフレイク内
 TEL 077-585-0982
 FAX 077-585-0983
 e-mail shigafa@oregano.ocn.ne.jp
 URL http://www.shigafa.com

[印刷] 株式会社スマイ印刷工業



SAGAWA SHIGA FC 監督 中口

昨年、JFLにおいて2年ぶり2回目の優勝を果たすことができました。これも滋賀県サッカー協会様をはじめ多くの滋賀県民の皆様の声援がチームの支えとなって試合に臨むことができたからだと思います。本当にありがとうございました。開幕当初は3試合白星が付かないなど結果が出ませんでしたが、下を向く悲観的な内容ではなかったですし、目指している方向も間違っていないと感じていました。フィジカルに長けたチームではなかったので全員攻撃、全員守備にこだわり、攻守の切り替えを素早く行うことにこだわった年でした。シーズン終盤にはプレッシャーもあってなかなか優勝を決めることができませんでしたが、サブの選手が結果で応えてくれたことも優勝への大きな力になったと思います。ただホームの守山で優勝を決めることができず、応援してくれる方々と共に喜びを分かち合うことができなかつたことが残念でなりません。今年度は、昨年度優勝チームにしか与えられない『JFL連覇』に挑戦する年になります。滋賀県ではMIOびわこ草津というライバルチームも



います。共に切磋琢磨し滋賀県のサッカー界を盛り上げていけるよう頑張って参ります。また、多くのサッカー少年少女たちの目標や手本になれるよう頑張りますので、これまで同様、熱い応援とサポートをよろしくお願い致します。

全国専門学校サッカー選手権大会 ルネス学園 優勝

第19回 全国専門学校サッカー選手権大会振り返って

甲賀健康医療専門学校

サッカー部監督 城山 昌人

今大会で最多タイの5度目の優勝を勝ち取ることができました。今年度は、チーム立ち上げ時に1リーグへの昇格、相手よりも多く得点を取り勝利することを目標にスタートしました。関西サッカーリーグでは16チーム中最多得点の61得点(1試合平均4点)失点32点(1試合平均2失点)と失点はリーグでも下位にありましたが、相手よりも多く得点を重ね、2位で1部昇格を決定しました。専門学校大会でも自分たちのスタイルを貫き、攻撃的なサッカーを展開し、大会記録の49得点を奪い優勝することができました。今年度の結果は、選手の頑張り、コーチングスタッフ、応援くださった方々のサポートがあり、目標を達成することができました。来年度は、大阪での開催で3連覇がかかる大会となりなす、是非、優勝を勝ち取りたいと思います。

また、専門学校サッ

カ選手権大会は、今年で20回目を迎えることになりました。私たちルネス学園の現スタッフでの参加は第11回大会からの参加になり、今年で10回目となります。私たちルネス学園は多くの大会に参加させてもらっていますが、この専門学校大会は日本一といつても過言ではないほど、大会運営・ルール・モラルなど厳しい大会になっております。近年ルール改正が頻繁に行われていますが、この専門学校大会をもとにいくつかのルールが作成されています。これは専門学校サッカーにとって胸を張り誇れることであります。これからは、競技レベルの向上、知名度アップなど専門学校サッカーの発展のためにルネス学園が少しでも力になればと考えております。今後も日々努力を怠らずに邁進していきたいと思いますので、皆様のご声援を賜りたいと思います。よろしくお願いします。



第19回全国専門学校サッカー選手権大会・試合結果

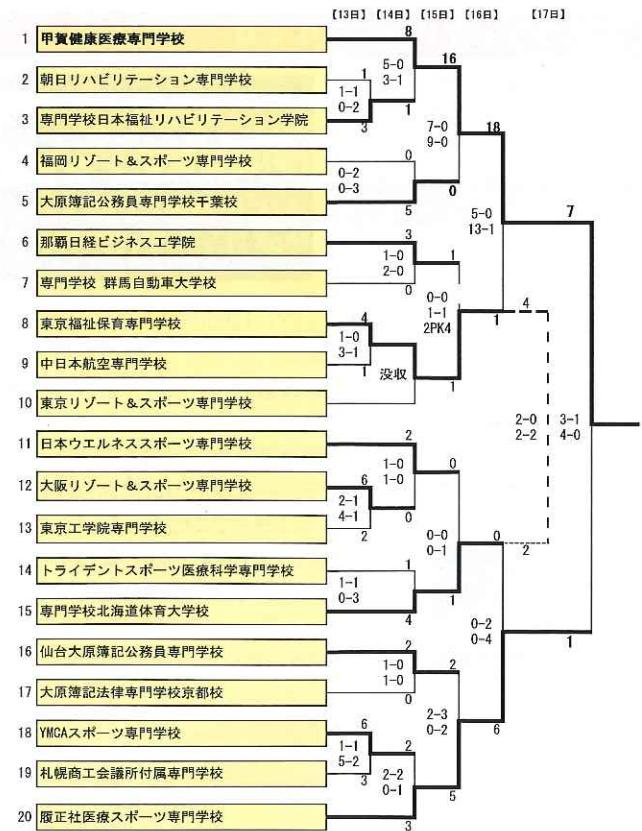
期日: 10月13日(祝)~10月17日(土) 会場: 札幌サッカーアミューズメントパーク
 : 札幌東雁来サッカーフィールド(西・東)

優勝: 甲賀健康医療専門学校 [関西ブロック第一代表]

準優勝: 履正社医療スポーツ専門学校 [関西ブロック第二代表]

三位: 東京福祉保育専門学校 [関東ブロック第二代表]

四位: 専門学校北海道体育大学校 [北海道ブロック第一代表]



私たちはサッカーが大好きです!!

今回は滋賀県に登録している女子チームを紹介します。



滋賀県は他府県と比べると、女子の選手やチームが少なく、女子単独のチームとして活動するのが難しい状況にあります。そのため合同で練習や試合をしたり、少ない人数でも楽しくサッカーが出来るよう工夫をしたりして頑張っています。

滋賀県の女子サッカーが盛り上がるよう、サッカーに興味がある方、やってみたいと思っている方は、ぜひサッカーを始めてみませんか？

紫香楽レディースサッカースポーツ少年団

●選手の年代 小学生16名

●主な活動場所 信楽小学校
校グラウンド・体育館、
小原小学校グラウンド

●活動内容 練習日 金曜
19:30~21:00、土曜9:00
~12:00
月に2~3回試合があります。

●チームの特徴 信楽町内の4校からサッカー大好きな小学2~6年生の女子16名が集まって構成されています。学年を越えて仲良く、和気あいあいと練習しています。女子チームは県内に少ないので、県外への遠征も多く、車の移動時間も長くなり、試合に行く緊張感よりも、ついはしゃぎすぎてしまいます。今年度は関西大会にも出場しました。強いチームと対戦し、学ぶことも多くありました。チームのために自分の力を尽くす厳しさを身につながら、楽しくサッカーをしています。

●コメント ただいま団員募集中です。サッカーに興味のある小学生女子、一緒にサッカーしませんか？



おおつヴィクトリーズサッカークラブ

●選手の年代 小学生5名・中学生14名・高校生3名・一般5名

●主な活動場所 瀬田運動公園
グラウンド、守山駅東口公園
グラウンド、皇子山公園グラ
ウンドなど。

●活動内容 練習日 水曜（月2回）19:00~21:00、土曜、日曜、祝祭日

土曜・日曜・祝祭日は公式戦や練習試合が入ることがあります。

●チームの特徴

関西女子サッカーリーグ、全日本選手権、全日本女子ユース選手権などに参加しています。レディースチームは関西リーグ1部で上位を目指しています。ガールズチームはJヴィレッジなでしこカップに出場することを目指しています。見て楽しく参加してもっと楽しいサッカーを目指して日々練習に取り組んでいます。

●コメント

皆さんも私たちと一緒にサッカーボールを追いかけてみませんか？



栗東FC LIBRO (U-15,U-12,O-35)

●選手の年代 小学生12名・中学生9名・高校生5名・一般11名

●主な活動場所 栗東トレセングラウンド

●活動内容 LIBRO : 火木土（日）18:00~20:00
LIBRO U-15 : 月（日）18:00~20:00
LIBRO U-12 : 土（日）13:30~15:00

（日曜は主に試合です。）

*LIBROは4月から練習日が水金土（日）に変更になります。

●チームの特徴

〈LIBRO〉 中学生から社会人まで構成された栗東FC女子のTOPチームです。パスサッカーを主とした魅せるサッカーを目指しています。また、チームの活動だけでなく、女子サッカーフェスティバルの運営など、女子サッカー繁栄のための活動にも力を入れています。

〈U-15〉 徹底した基本練習を行い、関西ジュニアユース大会で個々がベストパフォーマンスをできるよう日々の練習に励んでいます。基本を徹底することでサッカーの面白さを追及しています。

〈U-12〉 勝利にこだわることなくサッカーのおもしろさ、魅力を伝えていきたいと考えています。この年に必要なスキルを楽しみながら身につけています。

〈O-35〉 年齢は問いませんが、30代、40代の女性、主にママさんが多く所属しているチームです。「美容と健康、楽しいサッカー」を合言葉に活動しています。レディースの各種大会等に参加し楽しみながら汗を流しています。

●コメント キッズから大人まで、未経験者を含めた女子全体のサッカーイベントができたらいいなと考えています。詳しくは、栗東FC HP : <http://www.biwa.ne.jp/~ritto-as/rittofc.html>をご覧下さい。



Leuchten (ロイヒテン)

●選手の年代 中学生16名・高校生1名・一般3名

●主な活動場所 希望ヶ丘小学校グラウンド、甲南第二小学校グラウンド、甲南町民グラウンド

●活動内容 練習日 土曜18:00～20:00、日曜15:00～18:00



●チームの特徴 サッカー好きな女子の心技体を磨くことを目的としています。チームコンセプトとしては一人ひとりの「個」を伸ばし、その「個性」を活かしたチーム作りをしています。また継続的にサッカーを続ける環境を提供することで女子サッカーの普及に努めています。

●コメント サッカーに興味ある方は随時練習参加できます。経験者・未経験者問いません。

甲賀 忍

●選手の年代 一般13名(40歳以上)

●チームの特徴 メンバーはそれぞれ地元のチーム（未登録）に所属しています。練習日・時間・場所はチームによって異なります。全国レディースサッカーOver-40オーブン大会出場を目的に40歳以上の女性で組織し、県内の大会や他府県の招待大会に参加しています。

●コメント 来年度も全国大会に出場したいと思っています。40歳以上の女性の方、大募集です。



石部高等学校女子サッカー部

●選手の年代 高校生 7名

●主な活動場所 本校グラウンド

●活動内容 練習日 週6日 練習時間約2時間
(基本的には月曜日の練習はフリー)

●チームの特徴 創部5年目 部員が少なく昨年度は単独チームで試合等をすることができましたが、今年は部員数減のため、平日は本校グラウンドで少ない人数ながら、サッカー初心者がほとんどなので基本のトレーニングを中心に、土日は今年からルネス学園や日野高校の女子サッカー部員との合同チームでトレーニングマッチを組んでゲーム感を養っています。

●コメント 初心者大いに歓迎 高校でサッカーをやりたい人が集まってくれることを、期待しています。(楽しいサッカーができるように)

日野高等学校

●選手の年代 高校生 5名

●活動内容 練習日 平日 (土日祝は合同チームで練習試合)

●主な活動場所 本校グラウンド

●チームの特徴 部員が少ないため基本練習や体力づくりを中心に行っています。平日は男子と一緒に練習を行い、技術の向上に励んでいます。また、ルネス学園や石部高校と合同練習を行っています。

八幡商業高等学校女子サッカー部

●活動内容 毎日放課後グラウンドにて16:00～18:00まで練習し、週末はゲームです。なお、長期休業中は、各地に遠征します。

●主な活動場所 八幡商業高校の第2グラウンド

●チームの特徴 創部1999年、2008年度には、念願の全国大会に関西第三代表で出場し、全国のベスト16に入ることができます。

した。選手構成は、高校からサッカーを始める初心者から経験者まで幅広い層で活動している全国的に珍しい女子サッカー部です。女子でサッカーをしたい人は、ぜひ、八商と一緒に活動しましょう。

●選手の年代 高校生 15名

●コメント 滋賀県の各女子サッカーチームで滋賀県を盛り上げ、なでしこに貢献しよう。

国際情報高等学校

●活動内容 朝8:00～8:30
夕方4:00～5:30

●主な活動場所 本校グラウンド

●チームの特徴 私たち国際情報高校女子は、サッカーに興味のある女子が集まって、去年9月から活動を始めました。全員がサッカー未経験なので、ボールを蹴る、止めるといった基礎練習が中心ですが、みんな、朝から元気に仲良く頑張っています。今後は少しでも部員を増やし、活動の幅を広げていきたいと思っています。ご期待ください！



●選手の年代 高校生7名 (3年生2名、2年生2名、1年生3名)
●コメント ぜひ、本校へ入学し、一緒に毎日サッカーをしましょう！

聖泉大学女子サッカー部

●選手の年代 中学生1名、一般7名

●主な活動場所 聖泉大学サッカー場 (人工芝)

●活動内容 活動日 月、火、水、金 16:30～日没 (練習)
土、日 終日 (主に試合)



冬は夜間練習でヨガを取り入れ、身体バランス、柔軟性の向上に努めています。

●チームの特徴 サッカーが大好きというメンバーが集まつた明るく、楽しいチームです。平成22年度から関西大学女子サッカーリーグに参加するべく、個人技術の向上、イメージの共有を主なテーマとして日々トレーニングを積んでいます。目標は、1年目でのインカレ出場！

●コメント 大学の部活動が母体ですが、中学生以上の女子選手は練習や練習試合にご参加いただけます。

ルネス学園甲賀レディース

●選手の年代 一般1名

●主な活動場所 本校のグラウンド (クレー) or水口スポーツの森 (人工芝)

●活動内容 週6日 火～日 (土曜・日曜は合同チームでリーグ戦や練習試合等を行っています。)

●チームの特徴 今年で設立2年目のまだ若いチームで現在部員も1名での活動となっていますが、この4月から新たに人数も増え、ルネス学園甲賀レディースは情熱・技術・研究をモットーにピッチで汗をかきながら選手・スタッフ共に成長していきたいと思っています。

●コメント 本校のみならず、地域 (滋賀県)、日本の女子サッカーの普及・育成に貢献し、サッカーを通じた人間形成を目指し取り組んでいきたいと思います。経験者・未経験者は関係ありません。サッカーが好きな方、始めたい方、ルネスと一緒にサッカーしませんか？



滋賀県サッカー協会技術委員会

連載

あなたの指導はそれで大丈夫ですか？

普及指導部 楊井 隆博

連載の最後となりました。今回は高校生年代、特にU-16の指導にポイントを置いてお話しします。その前に、もう一度、これまでに長期的な視野に立った一貫指導という観点でお話ししてきたポイントを押さえておきましょう。まず、U-12年代では、ゴールデンエイジと呼ばれ、個性をいかすためにも「動きながらの技術」「動きの習慣化」「状況を観る」など基本を徹底し、個を伸ばす時期でした。U-14年代は身長が急激に変化し、クラムジーと呼ばれる現象が出るため、新たな技術の習得よりも、技術の精度を追求し、また、戦術理解を深め、個を磨く年代です。そして、U-16では、大人のサッカーの仲間入りをする年代であり、技術・戦術の完成期・身体的にもパワーアップする、個を生かす時期だということが言えるでしょう。この年代では攻守にハードワークする選手を育てましょう。「個性を生かすために何かを免除される選手」をつくってはいけません。この年代でハードワークしない選手が後にハードワークを習慣化できる可能性は低いのです。

では、この年代のトレーニングのあり方についてお話しします。大人の入り口に立ったU-16年代ですが、「分かっているようで分かっていない」のが実情です。私も高校の教員として長く現場に携わいますが、無責任に行動したり、状況を顧みずに言葉に出してしまう生徒をよく見かけます。また、指導者、教師の指示を待つだけで、自分で考えて行動できない生徒もいます。そこで、自分で行動し、そして、自分の言動に責任を持たすことができるように、責任の所在がはっきりする環境を作りだしましょう。「やらなければならぬこと」をしなかった選手や、「やってはいけないこと」を行った選手の責任の所在をはっきりさせる必要があります。サッカーはミスすることの連続ですが、行動する前の判断ミスや、判断しないことに対してゼロを目指しましょう。何が失敗の原因で、いつ失敗したのか、どこで頑張る必要があるのかをはっきりさせ、本人には失敗したことの認識をはっきりさせます。また、積極的に挑戦し、失敗から学ぼうとするることを認める環境作りも大切です。

上記のことをふまえて、実際の現場に出た時、指導者が頭においておくことは次のようなことです。

●自由と秩序

- ①「できるようにする」ことへのこだわりを持続ける
- ②トレーニングに対する根気強さと粘り強さを持つ
- ③「やろうとしてミスをした」のか「やろうとしたミス」なのかを判断する
- ④「やろうとしてのミス」には我慢し、トライさせていく態度を持つ
- ⑤常にハードワークを要求する態度を持つ

●習慣化

ボールを受ける前に身体が反応する、パスしたら関わる等、自然に身体が動くまでの習慣化。

●リーダーシップ

自らが考え、実行し、リーダーシップを發揮できるような自立した選手の育成。

●理不尽さ

有無を言わさずに「やらせる」部分も持つことで可能性を広げること。ただし、コーチの気分によって左右されるものではなく、意図と確信を持つこと。

指導者がバトンを渡していくこの一貫指導のコンセプトを、関わる者全員が共有することで、JAPAN'S WAYが確立されていくのだと思います。そして、連載の最後に、改めて繰り返したことは、「子どもは大人を絶対に真似する。」ということです。子どもを見れば、どんな大人が周りにいるかが推し量れます。子どもが一生懸命プレーしているにもかかわらず、審判に文句を言っているベンチを今なお見かけます。良い見本を心がけてください。そして、最後に次のことを忘れずに。Players First! あくまで、私たち大人は、子ども達のサポートなのです。

次回からは、紙面の都合上、限られた内容になりますが、滋賀県で活躍しているトレセンのことや実際のトレーニングメニューを紹介していくうと思っています。お楽しみに。

